

くすりのしおり

620008589

2009年1月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：イソコロナルR カプセル 20mg

主成分：硝酸イソソルビド（Isosorbide dinitrate）

剤形：白色/白色のカプセル剤、長径約14.5mm、短径約5.3mm

シート記載：表：ISOCORONAL R、St 107、裏：イソコロナルR、20mg



この薬の作用と効果について

血管を拡張させる物質（c-GMP）の生成を高めることにより、静脈を広げて心臓の負担を減らすとともに、冠動脈を広げて心筋の酸素不足を改善し、胸の重苦しい圧迫感やしめつけられるような胸痛を起こさないようにします。

通常、狭心症、心筋梗塞（急性期を除く）、その他の虚血性心疾患の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。低血圧、心原性ショック、緑内障、頭部外傷、脳出血、貧血、硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に過敏症、肺高血圧症、心筋症、肝障害
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** ：医療担当者記入
- ・ 通常、成人は1回1カプセル（主成分として20mg）を1日2回服用しますが、治療を受ける疾患や年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ この薬をかみくだいて服用すると一過性の血中濃度の上昇に伴って頭痛が発生しやすくなりますので、かまずに服用してください。
- ・ 飲み忘れた場合は、気がついた時点で1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は、忘れた分を飲まないで、次に飲む時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・ 注意力、集中力、反射運動能力などの低下が起こることがありますので、このような場合には、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わないでください。
- ・ アルコールはこの薬の作用を増強し、血圧低下などが増強されるおそれがありますので、注意してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、頭痛、めまい・ふらつき、熱感、潮紅、動悸、悪心、嘔吐、上腹部痛、発疹などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。